

第 65 回 九州・山口医科学生体育大会 ソフトボール部門

大会概要

1. 大会役員

- ・主催：大分大学医学部ソフトボール部
- ・部門委員長：濡木真一(大分大学 医学部 臨床薬理センター 講師)
- ・部門責任者：岩切颯希(大分大学 医学部 3年)

2. 日程

- ・2026年(令和8年)3月14日(土)～3月15日(日) ※予備日3月16日(月)

3. 会場

- ・大野総合運動公園 多目的グラウンド・野球場

4. 参加校

- ・大分大学/川崎医科大学/熊本大学/高知大学/佐賀大学/産業医科大学/滋賀医科大学/自治医科大学/福岡大学/宮崎大学 以上10校

5. 競技方法/日程

- ・1日目に予選リーグ戦、2日目に上位/下位トーナメントを行う。

予選リーグ戦:A,B,Cグループに分かれ、各チーム2試合ずつ行う。

上位/下位トーナメント:一日目の結果を元にトーナメント表を作成し、1～10位まで決定する。

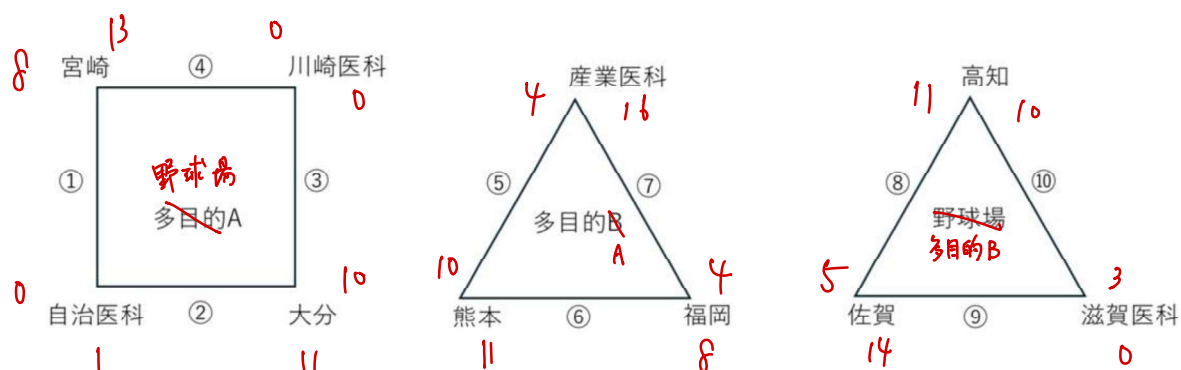
- ・1日目の予選リーグ戦の組み合わせは大会前のキャプテン会議にて抽選により行う。

前回大会の上位4校（宮崎大学、産業医科大学、大分大学、高知大学）は予選リーグにて直接対決のないようにする。

1 日目

A,B,C グループのリーグ戦を行う。

合計 10 試合



予選リーグ戦の順位決定は「勝利数」、「失点率」、「直接対決の結果」、「抽選」の順で考慮し、順位決定を行う。

1～5 位 (5 チーム) :2 日目「上位トーナメント」へ

6～10 位 (5 チーム) :2 日目「下位トーナメント」へ

試合時間	グループ A(野球場)	グループ B(多目的 A)	グループ C(多目的 B)
10:30~11:50	①宮崎 vs 自治医科 (川崎医科)		
12:20~13:40	②大分 vs 自治医科 (宮崎)	⑤産業医科 vs 熊本 (福岡)	⑧高知 vs 佐賀 (滋賀医科)
14:10~15:30	③大分 vs 川崎医科	⑥福岡 vs 熊本	⑨滋賀医科 vs 佐賀

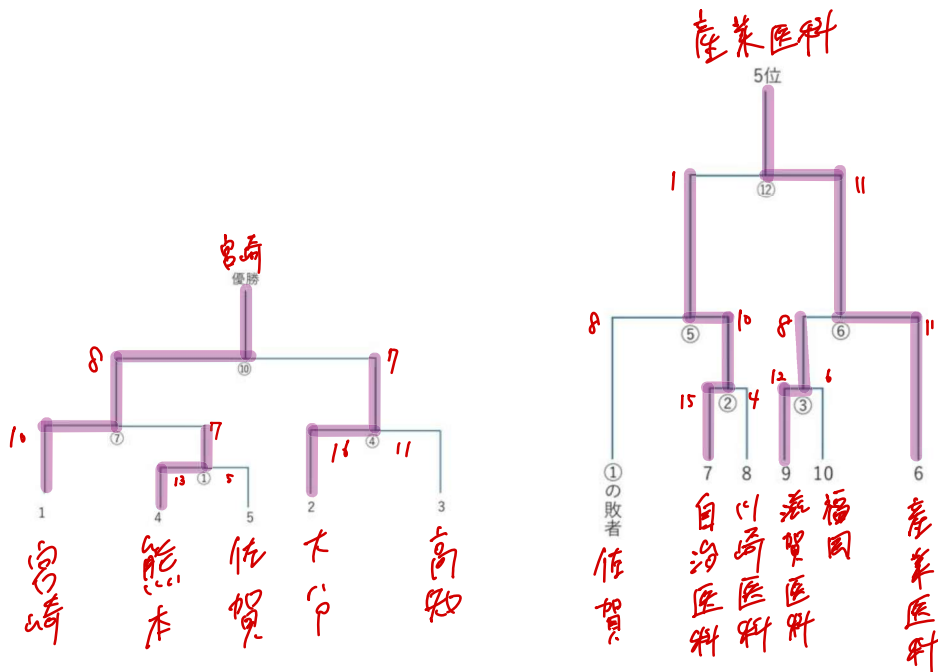
	(自治医科)	(産業医科)	(高知)
16:00~17:20	④宮崎 vs 川崎医科 (大分)	⑦福岡 vs 産業医科 (熊本)	⑩滋賀医科 vs 高知 (佐賀)

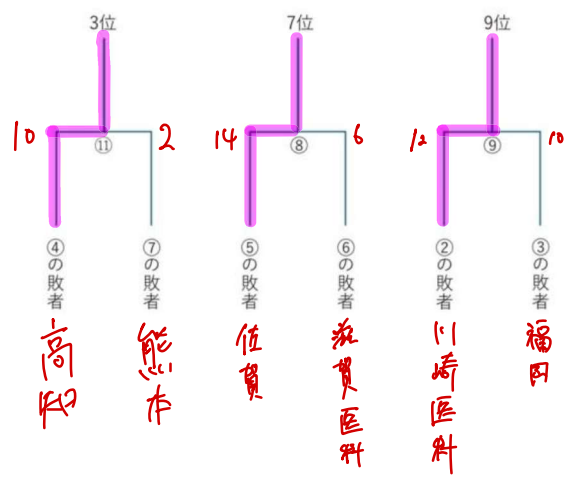
※図表の見方

例：①宮崎 vs 自治医科(川崎医科)→試合①、一塁ベンチが宮崎大学、三塁ベンチが自治医科大学、管理チーム（塁審、得点記録、時間管理、試合球管理）が川崎医科大学

2日目

トーナメント戦で最終順位を決定する。





- 1位 宮崎
- 2位 大分
- 3位 高知
- 4位 熊本
- 5位 産業医科
- 6位 自治医科
- 7位 佐賀
- 8位 滋賀医科
- 9位 川崎医科
- 10位 福岡

試合時間	グループ A (野球場)	グループ B (多目的 A)	グループ C (多目的 B)
10:00~11:20	①熊本 vs 佐賀 (大分)	②自治医科 vs 川崎医科 (高知)	③滋賀医科 vs 福岡 (産業医科)
11:50~13:10	④大分 vs 高知 (宮崎)	⑤“①の敗者”vs “②の勝者” (②の敗者)	⑥ 産業医科 vs “③の勝者” (③の敗者)
13:40~15:00	⑦宮崎 vs “①の勝者” (①の敗者)	⑧ “⑤の敗者”vs “⑥の敗者” (⑤の勝者)	⑨ “②の敗者”vs “③の敗者” (②の勝者)
15:30~16:50	⑩ “⑦の勝者” vs “④の勝者” (⑤の敗者)	⑪ “④の敗者”vs “⑦の敗者” (⑥の敗者)	⑫ “⑤の勝者”vs “⑥の勝者” (⑨の敗者)

・なお、2日目の試合スケジュールは1日目終了時に正式決定し、発表する。

※管理チーム (合計 4~5 人)

・1、2日目いずれも得点記録/時間管理/試合球管理の担当を 1~2 名選出する。

- ・塁審は管理チームから3名選定する。
- ・2日目も1日目同様、球審のみを大分県ソフトボール協会に依頼する。

6. 競技規定

- ・小雨の場合、決行とする。
- ・試合は最大7回とし、3回15点、4回10点、5回以降7点以上の差がついた場合は、コールドゲームとする。コールドゲームは1,2日目両日で適応される。
- ・1日目の予選リーグ戦では各試合80分制(最大7回)とし、これを超えた場合は次の回に進まない。予選リーグ戦の順位決定は勝利数、失点率、直接対決の結果、抽選の順で行う。80分経過時のイニングにおいて、勝敗がつくまで攻撃を行う。なお、予選リーグ戦では、80分経過時のイニングにおいて同点で両者の攻撃が終了した場合は、その時点までで試合終了とする。

1 日目：80分経過時

	先攻が勝っている	後攻が勝っている
先攻の攻撃中	その回の後攻の攻撃まで行う	先攻の攻撃が終了するまで行う
後攻の攻撃中	後攻の攻撃が終了するまで行う	その回の後攻の攻撃が終了するまで行う

- ・2日目のトーナメント戦でも各試合80分制(最大7回)とし、決勝/3位決定戦においても80分制(最大7回)とする。これを超えた場合はその回終了まで試合を継続し、その回終了時点の点数で勝敗を決定する。同点の時は、延長戦(8イニング以降または80分を超えたイニング)に入り、ノーアウト1,2塁のタイブレーク方式を採用するものの、9回または100分を超えて同点のときは引き分けとする。2日目の順位決定戦で引き分けの場合は、1日目の順位をもとに最終順位を決定する。

2 日目：80 分経過時

	先攻が勝っている	後攻が勝っている
先攻の攻撃中	その回の後攻の攻撃まで行う	先攻の攻撃が終了するまで行う
後攻の攻撃中	後攻の攻撃が終了するまで行う	80 分経過時で試合を終了する

・投球間の距離は原則 14.02 m で行うが、投手が女子の時のみ 13.11 m での投球も可能とする。

・外野フェンス(簡易型)を設置する。フェアゾーンでボールがバウンドして外野フェンスを超えた場合、エンタイトルツーベースとする。フェアゾーンでボールが地面に触れることなくフェンスを超えた場合、ホームランとする。

・試合球には公益財団法人日本ソフトボール協会検定革製 3 号球を用いる。

・上記の他は公益財団法人日本ソフトボール協会規定の最新のオフィシャルルール(2025 年度)に準ずる。

7. 審判と管理チーム

・1 日目、2 日目ともに球審のみ大分県ソフトボール協会に依頼する。(塁審 3 名は管理チームから)

・管理チーム(学生)から以下の役割について担当者を選出する。

・1、2 日目いずれも得点記録/時間管理/試合球管理の担当を 1~2 名選出する。

・塁審は管理チームから 3 名選定する。

・試合途中で管理チームの担当者を交代しても構わない。

・管理チームは基本的にバックネット裏にいて、配布する 1m ほどの紙とグラウンド内の黒板のスコアボードに管理チームが各攻撃が終了時にグラウンド内に入り、記入する。

・管理チームは試合時間を計り、80 分経過時にはプレーが止まったタイミングで審判と両チームに知らせる。

・試合終了後、両チームの名前、各回の得点と合計点数がわかるスコアボードの紙(試合中は

管理チームでもっておいてください)を管理チームのキャプテンは岩切まで送ってください。
また、スコアボードの紙は大分大学の部員が回収しますので捨てずにお持ちください。

8. 注意事項

○試合前

・試合前のアップについて、“野球場や多目的グラウンド A・B の外野グラウンドの深く”を譲り合って行うようお願いいたします。

・打順表は各大学で準備し、試合開始予定時刻の 30 分前に主審に提出お願いします。(連続して試合がある場合は可及的速やかに提出する。)

・攻守順は主審の立ち合いのもとじゃんけんで決定する。

○試合開始

・15 分前までにベンチ入りをお願いします。

・シートノックは後攻のチームから 5 分間を行ってください。ただし、これは各チーム各日程の初戦でのみ行います。

○試合中

・試合中は”6. 競技規定”に従う。

・ファールボールは基本ベンチメンバーが取りに行くこと。

・本大会では順位決定に失点率を利用するため、1 日目予選リーグ戦では 80 分経過時に後攻のチームが勝っていたとしても裏まで試合を続行し、また後攻チームが最終回または延長回の攻撃において、決勝点を上げて 3 アウトになるまで試合を続行する。(サヨナラゲームも 3 アウトまで試合を行う)

○試合後

・各チームが協力して、速やかにグラウンド整備を行ってください。特にピッチャーマウンド、ベース周辺の整備とライン引きは念入りをお願いします。

○大会を通して(以下、学生に向けて)

・開会式は 1 日目の 9 時 30 分より野球場にて行います。

・開会式は 2 日目のすべての試合が終わり次第、野球場にて行います。17 時以降は必ず野球場の近くにいるようお願いいたします時間が早まる場合は「ソフトボールキャプテン」LINE

にて連絡します。

・施設設備/備品を破損した場合は速やかに下記連絡先までご連絡をお願いします。【部門責任者 岩切颯希:080-4314-4841】

・少雨決行とします。試合時間の変更等は柔軟に対応ください。

・1日目の試合が終わった大学は、責任者の岩切に直接またはLINEで解散される旨をご報告いただいたうえで審判担当者を除き、解散していただいて構いません。大会最終日は全試合終了後に閉会式を行いますので、全チーム待機をお願いします。

・各チームで出たごみはお持ち帰りください。

・グラウンド内は飲食禁止です。昼食はグラウンド外でお願い申し上げます。

9. 安全対策について

①「怪我対策マニュアル」→参加部員に共有し、参加者に内容の周知を宜しくお願い申し上げます。

②AEDの設置場所

→管理人室に設置してあります。

③負傷者が出た際の対応について

1.救急箱の使用

→軽傷の場合、各自で行ってください。

2.病院へ搬送

→(ア)緊急指定病院(児玉医院)へ運ぶ(救急車の必要がないと判断された場合)

※児玉医院が土曜日の午後は休診のため、土曜日午後の病院搬送は宇野医院までお願いいたします。

(イ)119番への救急車の依頼

第65回九山のホームページの保険の項目に大会中に負傷者が出た際の対応や保険について記載されています。

第65回九山ホームページ <http://kyu-yama.net/insurance/>

保険代理店への事故報告書入力・提出ページ <http://form.noway-risk.com/report-kojin2/>